



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェーブ



第213号

トピックス

「聞こえない・聞こえにくい社会人のための講座」

1月21日(火)、標記講座を開催しました。この講座は就労や職場での人間関係など同じ課題を抱える方が集まって学び、情報交換を行うための場として初めて開催し、当日は9人の参加がありました。

聴覚障害のある方専門の就労移行支援サービスも行っているatGPジョブトレ大手町より講師をお招きし、「自分のストレングス(強み)を見つけよう」をテーマにお話しいただきました。苦手意識を前向きに言い換えたり、自分の良いところや他にない強みを参加者自身で探したりして、それを紙に書きだすことから始まり、次のグループワークでそれぞれ発表を行いました。自分のことを発表することで自信に繋がり、他の参加者の参考になる話を聞いたりする様子がみられました。



「ストレングス(自分の強み)」を書き出しているところ

参加者のみなさん、初めは緊張した様子でしたが、最後には笑顔で帰られたことが印象的でした。来年度も同様の講座を開催する予定です。

事業報告

横浜市立ろう特別支援学校 見学学習

2月13日(木)、横浜市立ろう特別支援学校高等部3年生の生徒6人と、引率教員2人が、当施設へ見学学習にられました。訪問学習は今年で14回目になります。

高等部卒業後に当施設事業(通訳派遣・聴覚障害者相談)の利用がスムーズにできるように、事業の紹介や通訳場面のロールプレイを行いました。当施設事務所や映像制作室、横浜市聴覚障害者協会(横聴協)事務所の見学を行いました。横浜市立ろう特別支援学校OBでもある、横聴協理事の内田さんからも温かいエールを頂きました。また、スポーツ・文化事業についてもそれぞれの担当者から説明を行いました。



映像制作室などを見学

生徒からは、イベントを行う時の手話通訳や、デフスポーツなどについて質問がありました。

卒業後の新しい生活の中で、必要な時には、通訳派遣や相談を利用いただければ嬉しく思います。皆様のご活躍を応援しています。



聴覚障害者向け健康学習会

第1回学習会は9月4日(水)ラポール上大岡、10月2日(水)横浜ラポールにて実施しました。内容は、栄養士より『筋肉・骨』のお話、その後にスポーツ指導員より家でもできる軽い運動を学ぶというものでした。第2回学習会は11月6日(水)ラポール上大岡、12月4日(水)横浜ラポールにて実施、内容は『血圧』の話と、家でもできるストレッチや筋トレなどの軽い運動を学びました。4日間通して延べ46人の参加がありました。

全回通して、何度も参加されている方、初めて参加されている方もお互いに交流しながら、活発な質疑応答がなされていました。来年度も聴覚障害者向けに内容を充実させた学習会を実施できるようにしたいと思います。



ラポール上大岡での学習会(9月4日)



横浜ラポールでの学習会(12月4日)

人権研修へ講師派遣

当施設では、行政や企業からのご依頼に応え、聴覚障害者理解促進のための人権研修等に講師を派遣しています。11月26日(火)には、神奈川県民ホールやKAAT神奈川芸術劇場を運営している(公財)神奈川芸術文化財団へ、また1月9日(木)は中区区政推進課へ、そして1月23日(木)には横浜市交通局の人権研修に伺いました。

研修では、聴覚障害のあるお客様への対応を、より具体的にイメージしていただくため、劇場での案内や、地下鉄での問い合わせ対応など、いくつかの場面を設定したロールプレイにも取り組んでいただきました。聴覚障害者役のかたにはヘッドフォンをつけていただき、スタッフ役のかたは筆談や身ぶり、手話などを駆使して伝えます。参加者からは、「視線を合わせることの大切さがわかった」「うなずきや顔の表情が見えると安心できる」「簡単な手話を覚えたい」などの感想がありました。

障害者差別解消法も改正され、合理的配慮への理解がすすむなか、聴覚障害者が暮らしの中で安心して利用できる場所がますます広がるよう、私たちも講師派遣などをとおして取り組んで行きたいと思います。



(公財)神奈川芸術文化財団での講演



中区区政推進課での講演



若年層を対象とした出前講座

12月19日(木)、関東学院大学にて「聴覚障害者情報提供施設って？～手話通訳者になるためには～」とのテーマで講演を行いました。当施設職員であり若手の現役手話通訳者がお伺いし、横浜市の派遣制度概要、手話通訳者になるための流れなどについて、30分間お話ししました。参加された約40人の学生さんから「手話を学ぶにはどうしたらいいか？」などの質問があり、関心の高さがうかがえました。



今後も継続して、手話通訳者・要約筆記者に関心のある若年層の拡大に努めていきます。話を聞いてみたい方は横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設までご連絡ください。

手話通訳者 課題別研修「司法場面の通訳」

1月11日(土)、午後より標記内容でオンライン研修を実施し、90人の参加がありました。弁護士の藤木和子氏に「司法場面の通訳」と題して講義をいただきました。刑事・民事・行政事件とはどんな現場なのか、司法通訳における手話通訳者のジレンマなど、ひとつひとつお話いただきました。

後半は、通訳者2人から、事例を基に司法分野での通訳経験についてお話してもらい、様々な現場での対応方法を共有できました。研修を通して、通訳者の中立・公正について、間違いを防ぐことの重要性、対象者のありのままを通訳する難しさについて改めて検討することができました。

司法分野の依頼は決して多くはないですが、聞こえない人の人権を考えるうえで非常に大切な現場です。研修で学んだ知識をもって現場に備えていけるよう、来年度以降も実施していきます。

第2回横浜市手話通訳者・要約筆記者派遣事業運営委員会

1月29日(水)、午前中に手話通訳、午後には要約筆記の派遣事業運営委員会を開催しました。まず、情報より派遣事業の概要報告、横浜市健康福祉局障害自立支援課より区役所への手話通訳設置とタブレット端末を利用した手話通訳利用の報告を行い、続いて利用者からいただいたご意見と対応について報告、遠隔通訳等についての報告を行いました。

その後は各団体から出された議題について意見交換や情報共有を行い、委員の皆様から貴重なご意見・ご要望をいただきました。今後も派遣事業をよりよいものにしていけるよう取り組んでまいります。

参加報告

関東ブロック映像制作担当者研修会

1月29日(水)、群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザにて標記研修会が開催されました。参加者は8人で、当施設から2人が参加しました。

昨年の11月に開催された聴覚障害者向け映像制作担当者研修会の報告に始まり、参加者が日頃の映像制作業務で抱えている課題を共有したのち、映像制作の技術研修を行いました。

映像制作業務の課題共有では字幕付与に関するルール、貸し出す番組の選定基準、番組制作時のAI活用状況と幅広いテーマが挙げられました。技術研修においてはシナリオの立案、カメラの設定、撮影、編集と一連の流れについて機材の取り扱い方法を学びました。

この研修で学んだことを今後の映像制作に活かしていきます。

情報提供

目で聴くテレビ
『輝き人 中華鍋職人』放映中

横浜市に日本で唯一の打ち出し中華鍋を作る工業所があり、樋口喜伊知(ひぐち きいち)さんは、その工業所で長年働いているろう者です。職場の雰囲気や中華鍋制作の様子、インタビューなど撮影してきました。中華鍋を作る様子はなかなか見られないので、必見です。当施設のテレビでも放映していますので、ぜひご覧ください。



出た！データ！

(1月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

内 容	手話通訳	要約筆記	合 計	昨年同月
医療・保健	4, 5 8 5	1 2 1	4, 7 0 6	4, 7 4 3
司 法	1 7	2	1 9	3 0
教育・保育	5 4 9	1 0	5 5 9	7 0 5
労働・雇用	3 9 2	1 1	4 0 3	4 9 3
社会生活	8 3 5	1 1 8	9 5 3	9 7 0
自己啓発	1 5 1	2 2	1 7 3	2 5 9
福祉推進	1, 0 0 2	9 2 8	1, 9 3 0	1, 7 9 7
介護保険	1, 6 6 5	2 0	1, 6 8 5	1, 7 3 1
他都市	5 0	3	5 3	6 4
合 計	9, 2 4 6	1, 2 3 5	1 0, 4 8 1	1 0, 7 9 2
昨年同月	9, 6 2 2	1, 1 7 0	1 0, 7 9 2	

■聴覚障害者の相談

相談事業	実件数	対応数
医 療	8 0	1 8 9
職 業	4 4	1 1 2
教 育	0	0
住 宅	2 0	4 1
生 活	2 4 5	4 0 8
福 祉	1 1 5	1 9 8
法 律	1 3	3 0
聞こえ	5 1	5 2
合 計	5 6 8	1, 0 3 0
昨年同月	6 5 7	1, 2 3 9

■通訳者の現任研修

手 話	回 数	2 4	参加人数	6 4 0
要約筆記	回 数	2 5	参加人数	5 4 2

■映像・字幕制作

自主制作作品数	5 1
---------	-----

情報の動き

- 1月**
- 4 仕事初め
 - 9 中区役所人権研修講師対応
 - 11 手話通訳者課題別研修(オンライン)
 - 14 視聴覚機器点検
 - 19 事業見直し会議
 - 21 聞こえない・聞こえにくい
社会人のための講座
 - 22 主管課定例会議
 - 23 要約筆記者フォローアップ研修
 - 23 横浜市交通局人権研修講師対応
 - 23 ラポール運営委員会
 - 27 衛生委員会
 - 27 関東ろうあ者相談員連絡会(東京都)
 - 29 手話通訳者・要約筆記者派遣事業運営委員会
 - 29 関東ブロック映像制作担当者研修会(群馬県)
 - 30 全国聴覚障害者情報提供施設協議会
(オンライン)
- 2月**
- 3 手話通訳者1年次研修
 - 3-4 防災労務研修受講
 - 6 横浜ラポール職員全体研修
 - 7 第三者評価委員会(上大岡)
 - 8 手話通訳者全体研修(オンライン)
 - 9 市域聴障者災害対策本部研修(上大岡)
 - 10 横浜ラポール研修 BCP・防災訓練
 - 12 要約筆記者現任研修
 - 13 横浜市立ろう特別支援学校高等部見学対応
 - 14 関東ろうあ者相談員連絡会参加
 - 17 衛生委員会
 - 18 視聴覚機器点検
 - 21 出前講座講師対応(金沢中部地区民児協)
 - 24 初級バラスポーツ指導員養成講習会
講師対応(上大岡)
 - 26 主管課定例会議
 - 28 全国聴覚障害者情報提供施設協議会
(オンライン)

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日: 令和7年2月28日

発行者: (社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>